

各国の閣僚等、ハイレベルの政府関係者、世界的大企業の経営者、  
著名な研究者ら約300名が沖縄にて協議

“サイバーセキュリティ”に関する国際会議

## Cyber3 Conference Okinawa 2015 —Crafting Security in a Less Secure World—

2015年11月7日(土)、8日(日) 沖縄県名護市で開催  
～公式WEBサイト(<http://cyber3conf-okinawa2015.jp>)を開設、最新情報を発信～

内閣府は World Economic Forum の協力のもと、沖縄において、2015年11月7日(土)～8日(日)の2日間、サイバーセキュリティに関する国際会議『Cyber3 Conference Okinawa 2015—Crafting Security in a Less Secure World—』を開催します。本会議では、サイバーコネクション、サイバーセキュリティ、サイバークライムの『Cyber3』の現状について、また、それらの将来のインターネット社会における影響を多分野にわたる各国の閣僚等、ハイレベルの政府関係者、ビジネスリーダー、研究者等が協議致します。

World Economic Forum はサイバー課題を、国家的、文化的、言語的、民族的な境界を越えたものであり、多方面のステークホルダーを巻き込み、ゴールを共有し、グローバルに協力して解決するものと位置付けています。

また、我が国にとって、サイバーセキュリティは、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた重要課題の一つであるとともに、関連する産業が国際競争力をもって本分野を牽引していくことが期待されています。

本国際会議では、世界中から各国の閣僚等、ハイレベルの政府関係者、ビジネスリーダー、研究者等約300名が参加し、複雑化する『Cyber3』を主要テーマにし、サイバー空間に係る政策動向、国際的な標準や規範の在り方等についてもフォーカスを当てていきます。

開催地となる沖縄は、日本最大のリゾート地であるとともに、成長するアジアの玄関口に位置するなど、大きな優位性と潜在力を有する地域であり、日本政府は、情報通信技術を始めとする科学技術や経済、文化など、さまざまな分野の振興に国家戦略として取り組んでいます。本国際会議では、参加者の方々に、このような沖縄の魅力を肌で感じていただきたいと思っております。

●『Cyber3』の3つのテーマ

サイバーコネクション	IoT、クラウドサービス、センサーネットワーク、ロボット、自動運転テクノロジーといったテーマを分析するとともに、インターネットの関わりを未来へとどう繋げていくか。
サイバーセキュリティ	サイバー空間の安全性向上や悪意ある攻撃からの防御のため、世界中の異なる組織がどのように互いに協力していけるのか。
サイバークライム	グローバルなステークホルダーが、サイバー犯罪の増加を抑止するために、情報交換や国境を越えた協力をどのように最大限活用していけるのか。

●公式WEBサイト

『Cyber3 Conference Okinawa 2015—Crafting Security in a Less Secure World—』に関する最新情報をお伝えするWEBサイト(<http://cyber3conf-okinawa2015.jp>)を7月10日(金)に開設。詳細なプログラムの内容やスピーカーに関する情報は、決定次第随時更新します。

●Cyber3 Conference Okinawa 2015—Crafting Security in a Less Secure World—開催概要

- 主催 : 内閣府
- 開催日 : 2015年11月7日(土)、8日(日)
- 開催場所 : 沖縄万国津梁館 ザ・ブセナテラス(沖縄県名護市喜瀬1792番地)

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>  
Cyber3 Conference 広報事務局 担当:岩淵  
E-mail: C3okinawaPR@group.dentsu-pr.co.jp